



農林水産部 水田総合利用課 秋田米ブランド推進室
秋田米ブランド推進チーム
技師 中村 千波

経歴（採用5年目）

2022年度～ 農林水産部 水田総合利用課 秋田米ブランド推進室
秋田米ブランド推進チーム（班）

2021年度～ 平鹿地域振興局農林部 農業振興普及課
担い手・経営班

2019年度～ 平鹿地域振興局農林部 農業振興普及課
産地・普及班

ある日のスケジュール

08:20	出勤
08:30	スケジュール、メールの確認、打ち合わせ準備
09:30	技術情報の作成
11:00	現地検討会の準備
12:00	昼休み
13:00	現地検討会
16:00	技術情報の発行
17:15	退庁

Q 現在どんな仕事を担当していますか？

秋田米「サキホコレ」の生産者や現場指導者へ対する支援、秋田米新品種ブランド化戦略本部の事務局の運営をしています。関係団体と一緒に、高品質で美味しい「サキホコレ」を安定的に供給するための生産の推進や、「サキホコレ」を県内外の多くの方に知ってもらうためのPRを行っています。

Q 秋田県庁を選んだ理由は？

大学で学んだ農業に関することで秋田に貢献できる仕事がしたいと思い、技術職の県職員を目指しました。

Q 仕事でやりがいを感じることは？

農学職で入庁すると、直接農家の方などへ生産技術に関する普及や指導をすることが多く、農家の方から感謝をされたときは、「少しでも役に立てたかな」と感じて嬉しかったです。

Q 入庁前のイメージと違ったことは？

生産技術の普及や指導をする立場となるため、想像していたよりも、担当する作目について専門的な知識が必要だと感じました。今はサキホコレの生産対策に携わっているため、稲などに関する知識が必要だと日々痛感しています。

県職員を目指している方へメッセージ

秋田の基幹産業である農業を支え、秋田の農業をよりよくするために一緒に働く仲間になってもらえたら嬉しいです。

☆もっと詳しく！！業務風景を動画で紹介しています！

<https://akita-kenshokuin.com/>